

2016/17 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区第 3 分区B

市原ロータリークラブ会報



第 2575 回例会 2016 年 12 月 14 日 (水) SAA (司会) / 杉井会員 会報担当 / 上野会員

事務局 市原市五井中央西 1-22-25 市原商工会議所 2F 例会場 ニュー南総ゴルフ倶楽部

- 点 鐘 市原 RC 会長 西村芳雄
- ソング 奉仕の理想
- お客様 ございませんでした
- 会長挨拶 市原 RC 会長 西村芳雄



皆さん、こんにちは。

先週の忘年例会には多数の皆さんにご出席をいただき盛會裡に終わることが出来ました。有難うございました。また、オークションにおきましては、司会役の万崎直前会長の絶妙な進行によりまして、30万円もの売り上げとなりました。今期もニコニコ基金が順調に進み、次年度の地域貢献基金に大きく寄与できるのではと思っています。

ところで、いよいよ今日で、今年最後の、そして今年度上半期の最後の例会となりました。私の会長職も半期が終わります。この間、会員の皆さんには、いろいろな委員会活動を通じ活躍していただきました。有難うございました。この半期を振り返ってみますと、まず、クラブ運営の根幹でもありますクラブ細則の改訂ができたことだと思います。全会員の総意を得た細則だと自惚れてはおりませんが、とにかくこれ以前に進んで行かねばと思っています。クラブ細則作成委員会の皆さんには、十数回もの会合を持っていただきご苦勞をおかけしました。また、社会奉仕委員会の活動におきましては、市原市の行政機関や学校関係者あるいは地域の方たちと一緒に「あいさつ運動」を行いました。早朝のお忙しい時間にも拘わらず参加された皆さんにはお礼申し上げます。この運動は報道もされましたし、地域住民の皆さんには少なからぬインパクトを与えたことでしょう。そして、ロータリーについてもこのような活動を通じて理解をしていただけたのではと思っています。

また、地域貢献基金による支援を行いました。この結果につきましては後日その成果が報告されるものと期待しております。そしてまた、ペタリングジャヤ交換学生派遣につきましては、テロ等の心配もありましたが、委員の方たちの緻密な計画実行により当初の目的を達成することが出来ました。また、クラブ広報委員会では動画のアップやフェイスブック等も取り入れていただきましたように、各委員会におきましても、2週間にわたるクラブ協議会で発表されましたように、いろいろと活動していただきました。来年下半年も、どうぞ宜しくお願いいたします。

さて、今日のプログラムは、先々週の続きでクラブ協議会です。未発表の委員長さんに発表していただきます。そして、来年6月のクラブ協議会では、各委員長さんに総括していただくわけですが、今年度種々組まれた計画を実行するうえでの課題や次年度への引き継ぎ事項なども発表していただくと思っております。

また、今日の卓話は上條会員にお願いしております。ロータリーに入会されて42年、いろいろな事を経験され活躍してこられております。ロータリーについて造詣の深い上條さんならではの含蓄のあるお話が聞けるのではと思います。後程、宜しくお願い致します。

以上で、会長挨拶を終わります。有難うございました。

幹事報告

1. 米山記念奨学会より

- ・米山寄付優秀クラブとして感謝状がきております。
- ・米山記念奨学会に個人寄付された方に感謝状が来ております。西村会長よりお渡しします。(受賞者:始関会員、小池会員、西村会長)



- 2. ポールハリスフェローに寄付された方にバッジが送られてきております。(寄付者:長田会員、小池会員、西村会長、山本会員、三宅会員)

3. 地区より 2017-18 年度の仮委嘱の通知が来ております。

- ・諮問委員会 委員 白鳥会員
- ・ガバナー補佐 小池会員
- ・青少年奉仕統括委員長 津留会員及び危機管理委員会委員

本日のメインプログラム

クラブ協議会・会員卓話

青少年奉仕小委員会 箕輪会員

青少年奉仕の今年度の上期トピックスは

- 1、8月のインターアクターのPJ 送り出し（5名）
- 2、8月木更津総合高校での年次大会
- 3、11月の地区台湾研修に参加（3名）

下期は

- 1、昨年に引き続き「バーベキュー大会の実施」
- 2、2017年8月に予定している年次大会（市原中央高校代表・市原RC スポンサー）のプロジェクトを立ち上げる
- 3、4月に進学生が入った後のフォロー（ジャンパー進呈等）

以上を青少年奉仕委員で割り振ってインターアクト例会に参加を進めていきます。

また、問題点として、インターアクト定款・細則で現実的に今の実情にそぐわないものを洗い出し、実態に近いものにしていこうと思っております。

「成田RCのCLPに学ぶ」

上條会員



2790地区で最初にCLPを導入し、成功した成田RCの例をご紹介します。約11年前、白鳥Gエレクト年度の話です。CLPと言うと誰もが「それ何？」と聞き返すほど認知されていなかったころです。当時RIが標準細則をCLP組織に変更することを勧めていましたので、私も興味を持って資料集めをしていました。成田RCの設楽さん（当時会長エレクト）が同様にCLPを研究していき、お互いに資料交換をしたり、話し合ったりしていました。設楽さんは言われました。「私は現在会長エレクトですが、7年前に平山金吾ガバナーを輩出したときは80名でした。それが今は48名です。7年前と同じ組織・運営形

態で良いのか？疑問に思います」私は設楽さんに言いました。「一番の流れは時代の変化でしょう。高度経済成長からバブル崩壊、失われた10年といわれる現代に、組織・運営形態を見直すのは当然ではありませんか？昔と同じ組織・運営形態でいるのはお役所と2790地区内のロータリーだけでしょ。変わらねばなりません」とにかく自クラブをリストラして効率の良い運営形態にすることでは意見一致しました。

CLPは北欧のRCから始ったのですが、この地区のクラブは20～30名程度の小型クラブが多く、少人数でのクラブ運営に適す組織形態と紹介されたのを覚えています。しかし、その内にカナダのサンライズRCという70名以上の会員を保有するクラブがCLPを導入し、成功を治めた例が国際大会のワークショップで発表され、どんなクラブにも効果のある運営組織であることが実証されました。

市原RCも成田RCも同時にCLPの導入に踏み切ったのです。成田RCは導入に成功し、市原RCは失敗しました。その理由は何だったのでしょうか。本当は失敗の理由を良く精査し、次回に生かせば失敗した価値があったと言うものですが、市原RCでは反省する機会も無く、CLPはダメだ、ということで放置されました。それ故、今日まで導入が遅れたのだと思います。

両クラブの相違点は、私が考えますに、市原RCはCLP組織作りから始めたのです。その内に職業奉仕委員会は必須だ、と主張する会員が出て委員会を復活させ、他の委員会も年々復活して、CLP導入前のクラブに先祖帰りしてしまったのです。

成田RCは立ち上げの1年半の間に6名で編成するCLP導入検討委員会を30回、CLPを理解してもらうための例会を11回開催し、クラブ内のコンセンサス作りから始めたのです。今回市原RCが再挑戦しているCLPは宮地年度後半に「CLP導入検討会」を設けて、成田RCを含む他クラブの見学や委員同士の意見交換を重ね、万崎年度のスタートに当たって、CLPを導入すべし、と結論を出し、長期計画委員会と名称を変えてスタートしたのです。それ以後はご存知の通りです。ですから、導入段階では成田も市原もほぼ同じ道を進んでいます。

設楽さんは導入に成功し、地区内でも一躍脚光を浴びまして、他クラブでの宅話依頼が殺到しました。CLPの全てを理解してもらうには、かなりの説明時間が必要です。某クラブでは2時間の宅話時間を取ってくれたそうです。話し終わって質問タイムとなったのですが、最初の質問が「結局CLPを一言で言うと何なんですか？」と聞かれて、設楽さんは「一言で言えないから2時間も話したのだでしょう」と言いたかったようなのですが、その時成田RCの某長老会員が「要するに皆で一緒に考え、皆で一緒にやる」、そういう理解でいいな、と言われたそうで、設楽さんも、「その通りです、理念も何も全く変わりません。組織運営、委員会構成が多少変わるだけです」と答えたそうです。基本は「皆で考え、皆で行動する」です。

設楽さんは今でも自クラブのある現象に最大限注意をはらっているそうです。それはややもすると委員長一人が奉仕活動を行い、委員会

を開かないケースを恐れているのです。これが充満してくるとたちまち先祖帰りしてしまいます。「皆で考え、皆で行動する」ことがCLPの肝であり、元気なクラブとなる源であることを強く認識せねばなりません。

市原RCのCLPは2年目に入りました。私は個人的には、この辺で大幅な組織の簡素化を計るべきだと考えています。現状の委員会数は22です。会員40名で、一人の会員が平均3つ以上の委員会に所属しています。一番多い会員は6委員会に所属、5委員会に所属している会員が2名います。これで集中して奉仕活動に情熱を注ぐことが出来るでしょうか？ 委員会組織を統廃合し、運営の合理化を図っていかねばならないと思います。

◆◆◆◆◆ニコニコ・ソーリー◆◆◆◆◆

・山本順也会員

先週のオークションお休みしましたのでニコニコいたします。今年も皆様お世話になりました。

・箕輪貴之会員

「やせられる」と言われ地区RYLAの実行委員になりました。歩行ラリーがんばってきます。本番は平成29年2月25日～26日です。皆様のご参加おまちしています。

・西村会長、岡本幹事

クラブ協議会半期報告をして頂きありがとうございました。上條会員卓話ありがとうございました。ボンズ市原が来年活躍されることをお祈り致します。

■出席報告 前々回確定60.00% 本日出席18名
欠席22名 本日出席率50.00%

■点 鐘 市原 RC 会長 西村芳雄

